

K-F10

23.6

数理解析研究所講究録 99

制御過程論研究会報告集 I



京都大学数理解析研究所

1970年10月

制御過程論研究会報告集 I

1969年 1月13日～2月15日
京都大学

目 次

1783674

図 書

数理解析研究所 2

1. Optimal Control of Markov Processes
with Average Cost Criterion.....

慶大・工 中村政男

2. Optimal Stochastic Control..... 29

九大・理 古川長太

3. あいまいオートマトンとその
学習制御への応用 46

大阪市大・工 平井平八郎

浅居喜代治

北嶋靖三

4. 動的システムのモデル形成
とその検定..... 69

東大・工 茅陽一

5. 普通極値問題の解法から最適
制御問題の解法への移行..... 79

名大・工 市川邦彦

6. Learning Process in Large System..... 102

九大・理 北川 敏男

7. Martingale Transforms and Linear
controlled stochastic processes..... 107

九大・基礎情報研
加納 駿吾

序 文

制御過程に関するシンポジウムは、すでに二年度から実行され、毎都度報文集の刊行が計画される。ところが、第2回シンポジウムの方は、ついで刊行できていない。多くの方々がやさしく、手書きで、今まで刊行が遅くなっているのは、全く編集者の手落である、と後ろを位へ申述べ思つていい次第である。

シンポジウムにおける討議をなるべく詳しく記録し、それを報文集に加えて刊行しておこうが、編集者あるる代表者の希望であり、研究会参加の方々も御希望であり、我々が努力で実現しておこうが、これは第1回の方では、ノートが散逸し復元しきれなかつた。第2回の方は、2冊に2つで多大の困難を周到に(29)、されかがひきだ。責任者である私の厚意がすくねえとは、返す返す申述べて思つていいと決めて、ついで研究会へ御参加の方々には、御座申し上げてお詫び申めり、これがとくに申し添えたい。

たゞし、第1回のは論ノートについては、まだ締めくくりなく、最後の方の御協力でいそゞぎて取扱いをして貰つたうえよろしくしておいたところ、努力してお手なさい。

1970年9月

七ツ山